

令和7年度

決 算 報 告 書

自 令和 7年（2025年） 4月 1日

至 令和 8年（2026年） 3月31日

公立大学法人尾道市立大学

令和7年度 決算報告書

公立大学法人尾道市立大学

(単位：百万円)

区分	予算	決算	差額 (決算—予算)	備考
収入				
運営費交付金収入	1, 6 7 7	1, 8 1 5	1 3 7	(注1)
補助金収入	0	0	0	
学生等納付金収入	8 7 7	6 8 9	△ 1 8 8	(注2)
雑収入	5	6	1	
外部資金等収入	1 8 8	1 0 0	△ 8 8	(注3)
目的積立金取崩収入	3 2 3	0	△ 3 2 3	(注4)
短期借入収入	0	0	0	
計	3, 0 7 3	2, 6 1 1	△ 4 6 2	
支出				
一般管理費	1 7 2	1 6 8	△ 4	
人件費	9 7 2	9 1 3	△ 5 9	
教育研究経費	3 5 2	2 2 8	△ 1 2 3	(注5)
外部資金等経費	7	8 3	7 5	(注6)
補助金事業経費	0	0	0	
施設等整備費	1, 5 6 7	1, 2 7 8	△ 2 8 8	(注6)(注7)
計	3, 0 7 3	2, 6 7 3	△ 4 0 3	
収入—支出	0	△ 6 2	△ 6 2	

○予算と決算の差異について

(注1) 授業料免除対象者及び教職員退職者の増加等による差異により、予算額に比して決算額が増加しました。

(注2) 休学者及び退学者等の減少による学生数及び受験者数の増加並びに授業料免除対象者の増加等による差異により、予算額に比して決算額が減少しました。

(注3) 附属図書館建設工事関連特定寄付金の減少等による差異により、予算額に比して決算額が減少しました。

(注4) 予算段階で見込んだ経費が不要となったこと等により予算額に比して決算額が減少しました。

(注5) 授業料免除対象者の増加による奨学金の増加及び教員の欠員等による研究費の減少並びに入札残等による経費の抑制を図ったことにより、予算額に比して決算額が減少しました。

(注6) 附属図書館建設工事関連経費を施設等整備費から特定寄付金事業経費への振り替えをしました。

(注7) 附属図書館建設工事関連の入札残等による経費の抑制を図ったことにより、予算額に比して決算額が減少しました。

○損益計算書の計上金額と決算額の差異について

(1) 決算報告書では、当該年度に取得した固定資産取得額を計上しています。

また、減価償却費は計上していません。

(2) 損益計算書では授業料及び入学金の減免額を収益計上し、かつ、奨学費として費用計上していますが、決算報告書では、計上していません。